

名古屋民主市議団ニュース



小学校の部活動が変わります！

教育委員会は、これまでの「教員が指導する小学校の部活動」を見直し、「新たな運動・文化活動を実施」するために部活動を民間委託することに決めました。つまり廃止されるのではなく、指導者が変わるけれど**部活動は存続する**、ということです。令和2年9月から市内8区（西区、中村区、熱田区、港区、南区、守山区、名東区、天白区）・133校にて、令和3年度には16区すべての小学校で実施をめざしています。

小学校高学年は、医科学的には「**ゴールデンエイジ**」と呼ばれ、様々な活動に取り組むことが**脳神経や運動神経の発達にも望ましい**と言われています。この時期に**様々なスポーツ・文化活動に触れて**、児童一人ひとりの可能性をさらに広げ伸ばしていける環境を私たち市議団も見守り、必要に応じて改善提案をしていきたいと考えています。

これまでの小学校部活動(例)	
前期	後期
軟式野球 ソフトボール 音楽	バasketボール サッカー 音楽

※前期・後期で1種目ずつ選択(1~2種目)
※各種目を週に3日活動

新たな運動・文化活動(例)[通年実施]				
月	火	水	木	金
—	軟式野球 ソフトボール	サッカー 器楽または合唱	バasketボール 器楽または合唱	—

※曜日ごとに1種目ずつ選択(最大3種目)
※学校によっては種目に変更となる場合もあり
※曜日は学校により異なる

子どもの通院医療費の**無料化**、**18歳まで引き上げ!**

子ども医療費は現在、通院は15歳まで、入院は18歳まで実質無料化されています。本会議代表質問において「**通院についても、令和4年までに18歳まで助成拡大する**」という市長の答弁を引き出しました。

名古屋民主 Press

政策ポリシー

- ◆ チルドレンファースト
- ◆ 社会を幅広い世代で支え合う
- ◆ 安心・豊かさ・平和の継承
- ◆ 都市魅力の向上

新型コロナウイルス感染症に関する 名古屋民主市議団の取り組み

令和2年
2月28日

名古屋民主市議団として、「新型コロナウイルスへの対策に係る緊急要望」を河村市長に提出しました。

- ① 共働きやひとり親家庭等への各種支援策、高校・大学受験生への配慮。
- ② 特別支援学級等に通う子どもたち・保護者に動揺が広がらないよう配慮。
- ③ 中・小零細企業に対する十分な支援を早急に検討すること。
- ④ 上記施策推進のための財政措置を講ずること。

令和2年
3月4日

本会議の会派代表質問において、「新型コロナウイルス感染症により打撃を受ける中小零細企業への支援策」について副市長にたずねました。

副市長は「本市では国や県の動向を踏まえつつ、中小企業の方の状況をしっかりと把握し、ご相談に訪れる中小企業の立場に立って日々刻々と変化する状況に応じ、スピード感をもってきめ細やかな対応を行っていく。」と述べました。

市政に関するお問い合わせは



うかい春美

中村区太閤通五丁目16



久の美穂

中川区八家町三丁目16



赤松てつじ

中川区好本町二丁目18

「安心・豊かさ・平和」を 将来世代に引き継ぐために

私たち名古屋民主市会議員団は、
日々の活動における気づきや、
地域の皆さまの声を政策提言としてまとめ
「令和2年度 予算要望書」として名古屋市長に提出しました。
令和2年度に予算計上されたものから
主な施策をご報告いたします。

チルドレンファースト

未来を担う子どもたちのために

私たちは、子どもの視点、子育て中のお父さんお母さんの視点のどちらも大切にしています。同時に、時代の変化に合わせて制度や社会システムを柔軟に対応させる必要があるとも考えています。私たちは、子どもたちの健全な育ちと学びを、政治の力で支えていきます。

- ナゴヤ・スクール・イノベーション事業
- 小学校における新たな運動・文化活動の実施
- 私立高等学校授業料補助
- 特別教室の空調設備整備
- 学校司書の配置
- 保育所等利用待機児童対策
- 保育士確保支援事業
- 多胎児家庭支援モデル事業
- 高校生世代への学習・相談支援事業
- 科学館プラネタリウム機器の更新等
- 保育案内人の配置
- 留守家庭児童健全育成事業における専用室等の環境改善
- 早期子ども発達支援施策の推進

社会を、幅広い世代で支え合う

人生100年時代を“お互いさま”の心で

シニアの皆さまの経験値とパワーは街の活力です。馴染みのある場所でも安心して暮らし、元気に社会参画していただけるよう、またそれぞれの地域で世代を超えた交流が生まれるような環境整備をすすめていきます。

福祉

- 敬老バス対象交通拡大等の準備
- 地域コミュニティ活性化戦略
- 民間鉄道駅舎バリアフリー化設備設置補助
- 認知症施策の推進
- 在宅高齢者訪問理美容サービス事業
- 障害者スポーツ実施環境の整備等

令和2年度
予算要望
2019年9月



令和2年度
予算再要望
2020年1月



安心・豊かさ・平和の継承

次世代へ、安心・平和な社会をつなぐ

私たちの最大の使命は、市民の皆さまの命を守ること。大規模地震や災害に備えて対策を拡充しています。また新しい技術を取り入れることでよりよい医療サービスが提供できるよう、市立大学への支援も進めています。

医療・防災

- 救命・災害医療センター（仮称）の設計等
- 災害用食料等の備蓄
- 手術支援ロボットの購入
- 戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上推進事業



手術支援ロボット



都市魅力の向上

魅力ある名古屋のまちづくり

住むには快適だけれど、いまひとつ観光的な魅力に欠けると評価されがちな我が街、なごや。空路、海路、陸路ともにアクセス抜群な立地であることを生かし、なごやの魅力スポットを積極的にアピールしていきます。

まちづくり

- 名古屋駅・金山駅・栄地区まちづくりの推進
- リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりの推進
- 堀川の魅力向上とにぎわいづくり・水上交通の活性化検討
- ささしまライブ24地区・名駅南地区へのアクセス改善等の推進
- 国際会議場休館期間の代替施設利用促進
- 市民会館の改築に向けた基本構想の策定
- 国際展示場拡張整備に係る基本計画の策定

暮らし・環境

- 人とペットとの共生事業
- なごや環境大学
SDGs未来創造クラブの推進
- 中央卸売市場の設備改修等
- プラスチックゴミ削減の推進
- 事業系可燃ごみ
緊急減量対策



秋に行われた堀川クルーズ



堀川沿いのライトアップ風景



国際展示場外観完成予定パース

